

テープカートリッジについて

テープカートリッジを使いわける

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

オートカッター使用禁止

テープ種類	設定方法
耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・りぼん	<p>1 カッターの刃の磨耗を防ぐため、ラベルソフト/アプリでテープカットの設定を「テープカットしない」またはOFFにして印刷する。</p> <p>2 本機からテープカートリッジを取り出す。</p> <p>3 カートリッジ側にテープを3mm(りぼんの場合は10mm)程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。</p>

印刷濃度の調整が必要

テープ種類	設定方法
耐熱ラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
上質紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル・クラフトラベル(白文字)	印刷がカスレた場合、印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。

鏡文字の設定が必要

テープ種類	設定方法
アイロン転写テープ	鏡文字を「する」に設定して印刷する。

- ・「テープカット」「印刷濃度」「鏡文字」の設定について、詳しくはラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。
- ・テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

| テープカートリッジのご注意

- ・テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみを取ってください。
参照  「5. テープ送りをする」
- ・ラベルソフト/アプリ、プリンタドライバについては、ラベルソフト/アプリの取扱説明書を参照してください。
- ・アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- ・熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- ・マスキングテープ「mt」ラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。本機の印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け、地紋の印刷などには不向きです。
- ・マスキングテープ「mt」ラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを本機から取りはずしてください。

2025年8月 第1版